

防災カード



福岡教育大学
附属福岡中学校
092-771-8381

わたしのこ

なまえ 性別 男・女
住所
血液型 生年月日 年 月 日
アレルギー
かかりつけの医療機関や服薬等

おもな連絡先

なまえ 電話・メールアドレス 勤務先など

大切な家族と自分のために

誰も自分が被災すると思っていない。けど誰かが被災する現実がある。

被災地では家族の帰りを待ったまま、自宅を命を落とす子どもがいる。

いつ、どうなったら避難するのか。どこへ避難するのか。その時、**自分で判断**できるように。避難場所は調べておこう。

水道も電気も止まるかもしれない。**家族と自分の命を守るために**、避難所も決めておこう。

避難場所 災害から身を守るため一時的に避難する所。支援物資は届かない。

指定避難所 国や県、市などが指定した施設。トイレや食料があり、支援物資も届く。

家族の集合場所

国、県、市などにより指定されている施設です。附属中は指定避難所じゃありませんから気を付けてね！

そのあとに行(たてもの)避難所

登下校の途中はここに

家からはここに

津波や水害のときに、**まず逃げる場所(避難場所)**

ひびん先

家族のきま(り)



災害時に要からえて出るもの

連絡する順番や、迎えに行く<兄弟の順番などを決めておこう。

災害伝言ダイヤル

NTT西日本 171

171をダイヤル

録音 再生

1 2

0XX XXX XXX XXX

docomo SoftBank au
の携帯電話はそれぞれの
災害伝言ダイヤルが
あります

フリックダイヤルで情報を確認。
※ 停電時は電池式のダイヤル。
携帯電話はつながりにくいので、
災害ダイヤルやインターネットで
家族に安否を連絡。

まずは津波を警戒、
低地の人は高台へ。
余震にも気を付けて判断。

揺れがおさまったら

動いてこない位置。

落ちてこない

ものが、

身の安全を守る

地震を感じたら...

